

【シラバス I】 令和 7 年度 学習計画・学習評価計画

教科名	保健体育	科目名	体 育		単位	普通科：3 / 理数科：2
学年	1	組	1～9	担当		
教科書	現代高等保健体育（大修館書店）					
目的と目標	(1)運動の合理的・計画的な実践を通し知識・技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにする。 (2)自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育成する。 (3)健康安全を確保して生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。					
コンピテンシー	【知識】【表現力】【協調力】【協働力】【自己認識】【統率力】【挑戦力】【言語活用】 【課題発見】【課題解決】【責任感】【探求心】【他者理解】 【忍耐力】【対人調整力】【公正】【回復力】【運動能力】					
授業と学習について	(1)内容や諸注意等の詳細については授業ガイダンスにて説明する。					

主に用いる評価の観点

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
4月	集団行動 大高体操 体づくり運動（新体力テスト）	○	○	○	(1)新体力テストは全学年で実施する。
5月					
6月	【球技】 ・サッカー ・バドミントン	○	○	○	(1)領域・種目選択にて実施する。 (2)感染拡大防止の観点から実施内容を変更することがある。
7月					
8月	【球技】 ・バスケットボール 【武道】 ・柔道	○	○	○	(上記と同じ)
9月					

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
10月	【陸上競技】 ・長距離走	○	○	○	(1)体力・精神力の向上を図るため、全学年で必修とする。
11月					
12月	【球技】 ・ラグビー 【器械運動】 ・マット運動	○	○	○	(1)領域・種目選択にて実施する。 (2)感染拡大防止の観点から実施内容を変更することがある。
1月					
2月	【球技】 ・バレーボール ・サッカー	○	○	○	(上記と同じ)
3月					
<p>その他</p> <p>(1)授業時間数によって実施時期は多少前後することがある。</p> <p>(2)「体育理論」は、年間を通し各領域の中で横断的にその内容に触れたり、実施種目の特性に応じて適宜扱う。</p> <p>(3)詳細の実施内容および評価の観点等は「シラバスⅡ」を参照のこと。</p>					

※育成するコンピテンシー 《○知識・技能 ●思考・判断・表現等 ◎主体的に学習に取り組む態度》

- | | |
|---------------------|----------------------|
| ○理解する力 【知識】【情報】 | ○活用する力 【言語活用】【情報活用】 |
| ●伝える力 【説明力】【表現力】 | ●考える力 【論理的思考】【批判的思考】 |
| ●生み出す力 【企画力】【創造力】 | ●見つける力 【課題発見】【課題解決】 |
| ●協力する力 【協調力】【協働力】 | |
| ◎自律する力 【自己認識】【計画管理】 | ◎やり抜く力 【責任感】【探究心】 |
| ◎導く力 【統率力】【挑戦力】 | ◎関係する力 【他者理解】【感性】 |